**マイノリティ女性の声を政策に！**

**障害のある女性、アイヌ・部落・在日コリアンの女性が語る**

**複合差別の視点から**

障害のある女性、アイヌ・部落・在日コリアンの女性が集い、マイノリティ女性フォーラム（院内集会）を開催します。私たち主催5団体は、これまでマイノリティ女性が直面する課題について、教育や経済状況、暴力などいくつかの分野で、自分たちの手でアンケート調査を行ない、その結果をもとに、政府に対する提言や要請を行なってきました。今回のフォーラムでは、その現状や課題をもとに、今私たちが女性政策や人権政策に求めていることをお話しします。

また、国連の女性差別撤廃委員会では、複合差別についてどのような議論がされ、世界各国ではどのような対応がなされているのかを、女性差別撤廃委員会の委員をされている林陽子さんから伺います。

同委員会による日本審査でも、マイノリティ女性が直面する課題への政府の積極的な取り組みが促されています。そのような取り組みが少しでも進んでいくよう、特に国会議員の皆様、人権政策や男女共同参画政策に関わっている皆様、ジェンダーに関連する運動や研究をされている皆様、是非ご参加くださいますようよろしくお願いいたします。

このフォーラムはどなたでも参加できますが、参加には事前申込みが必要です。参加される方は、11月17日(月)までに以下の宛先にお申込み下さいますようよろしくお願いいたします。当日、参議院議員会館1階ロビーで午後1時10分から入館証をお手渡しいたします。なお、ノートテイク等が必要な方は申し込みの際にお知らせください。

11月19日(水)　午後1時半～3時

参議院議員会館　会議室B107　地下鉄永田町駅A1出口右側通路1分直結

内容 私たちが求める政策―現状と課題をもとに

DPI女性障害者ネットワーク、部落解放同盟中央女性運動部

札幌アイヌ協会、アプロ・未来を創造する在日朝鮮人女性ネットワーク

特別報告：女性差別撤廃委員会での複合差別に関する議論と各国の対応

 女性差別撤廃委員会委員、弁護士　林陽子さん

質疑応答・全体討議

主催：アプロ・未来を創造する在日朝鮮人女性ネットワーク、DPI女性障害者ネットワーク、

札幌アイヌ協会、部落解放同盟中央女性運動部、反差別国際運動日本委員会

参加申込み・問合せ先：

「19日参加申込み」と明記の上、お名前、ご所属（あれば）、連絡先を以下にお送りください。

反差別国際運動日本委員会 (104-0042　東京都中央区入船1-7-1　6階)

TEL　03-6280-3100　FAX　03-6280-3102　Eメール event@imadr.org

＊終了後休憩をはさんで同会場で主催団体の関係者のみで行うマイノリティ女性交流会を行ないます。